

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和3年3月30日

計画の名称	滝沢市における循環のみちの実現（防災・安全）																
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）				交付対象	滝沢市											
計画の目標	下水道施設の整備・改築・更新を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標（定量的指標）	① 菓子川右岸第二・第三排水区の整備率48%（H27当初）を92%（H31末）に増加させる。 ② 管渠の長寿命化対策実施率0%（H27当初）を100%（H31末）に増加させる。 ③ 取付管及び人孔蓋の改築更新実施率0%（H27当初）を100%（H31末）に増加させる。 ④ マンホールポンプの更新実施率0%（H27当初）を100%（H31末）に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値										備考						
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)														
① 菓子川右岸第二・第三排水区雨水函渠の整備率 整備済み延長（km）／整備を実施すべき延長（km）	48%	92%	—														
② 管渠の長寿命化対策実施率 更生・布設替実施済み管渠延長（m）／更生・布設替が必要な管渠延長（m）	0%	45%	100%														
③ 取付管及び人孔蓋の改築更新実施率 改築更新済みの箇所（箇所）／改築更新が必要な箇所（箇所）	0%	66%	100%														
④ マンホールポンプの更新実施率 更新済みの箇所（箇所）／更新が必要なマンホールポンプ箇所（箇所）	0%	0%	100%														
上段：計画 下段：実施																	
全体事業費	合計 (A+B+C)	556百万円 551百万円	A	556百万円 551百万円	B	0百万円 0百万円	C	0百万円 0百万円	D	0百万円 0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0% 0.0%					
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期											
上下水道事業経営審議会にて事後評価を実施						令和3年3月実施（書面表決）											
						公表の方法							滝沢市ホームページにて公表				
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A 下水道											上段：計画 下段：実施						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
都南処理区																	
A07-001	下水道	一般	滝沢市	直接	滝沢市	管渠(雨水)	新設	幹線・枝線（浸水対策）	L=470m L=601m	滝沢市						194	
A07-002	下水道	一般	滝沢市	直接	滝沢市	管渠(汚水)	改築	管渠等（改築更新）（都南処理区）	管318a、蓋88箇所、取付200箇所、MP3箇所 管318a、蓋82箇所、取付199箇所、MP3箇所	滝沢市						324	
A07-003	下水道	一般	滝沢市	直接	滝沢市	管渠(汚水)	改築	管渠等（改築更新）	計画策定 計画策定	滝沢市						16	16
A07-004	下水道	一般	滝沢市	直接	滝沢市	—	—	基本的な計画見直し	雨水計画の見直し 雨水計画の見直し	滝沢市						22	22
															合計	556	551

B 関連社会資本整備事業										上段：計画					下段：実施	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
													合計	0	0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業										上段：計画					下段：実施	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
													合計	0	0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
D 社会資本整備円滑化地積整備事業										上段：計画					下段：実施	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
													合計	0	0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・雨水函渠整備を進めることにより、浸水被害の軽減を図ることが出来た。 ・管渠の更新を実施することにより、機能維持を図ることが出来た。 ・取付管及び人孔蓋の更新を実施することにより、機能維持を図ることが出来た。 ・マンホールポンプの更新を実施することにより、機能維持を図ることが出来た。 													
II 定量的指標の達成状況	指標①（雨水函渠の整備率）	最終目標値	92%		目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。									
			1.149km / 1.250km												
	最終実績値	96%		目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。										
		1.194km / 1.250km													
	指標②（管渠の更新率）	最終目標値	100%		目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。									
			318m / 318m												
	最終実績値	100%		目標値と実績値に差が出た要因	補助対象管渠の減による。										
		318m / 318m													
指標③（取付管及び人孔蓋の更新率）	最終目標値	100%		目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。										
		288箇所 / 288箇所													
最終実績値	98%		目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。											
	281箇所 / 288箇所														
指標④（マンホールポンプの更新率）	最終目標値	100%		目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。										
		3箇所 / 3箇所													
最終実績値	100%		目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。											
	3箇所 / 3箇所														
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)															
3. 特記事項（今後の方針等）															
<ul style="list-style-type: none"> ・引続き各事業を進めることにより、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 															

(参考様式3) (参考図面)

